

## 第5回埼玉県少子化対策協議会 議事録

日時：平成30年3月27日（火）  
13時30分～14時30分  
場所：第三庁舎 講堂

### 1 開会

### 2 あいさつ（福祉部少子化対策局 小池局長）

- ・市町村に皆様には、常日頃から大変な御協力をいただき感謝申し上げます。
- ・県福祉部少子化対策局は、本協議会やワーキンググループで議論させていただいた、待機児童対策、結婚支援、保育予約制などの事業の予算案を、現在行われている2月定例会に上程している。
- ・本日が2月定例会の閉会日となっており、県議会から承認いただければ、正式に皆様に県予算について御報告させていただく。
- ・本日は1年間取り組んだ成果について御報告させていただくことと、埼玉県虐待禁止条例や貧困実態調査についての御説明をさせていただきたい。

### 3 議題

#### （1）平成29年度協議会の取組結果について

○資料1-1により、大熊少子政策課副課長から説明

- ・少子化対策協議会とワーキンググループで議論した中から、SAITAMA出合いサポートセンター事業、希望時期入園制度の導入の2つを平成30年度に予算化した。

○資料1-2により、浪江少子政策課主幹から説明。

- ・県議会で予算案の議決がいただければ、マッチングシステムの委託、協議会の事務等の委託を進めていく。

○資料1-3により、山崎少子政策課主幹から説明。

- ・この事業は過熱化する保育所入園活動（保活）の負担軽減のための事業である。
- ・平成30年度から鴻巣市、蕨市、幸手市の3市で導入する。

#### （2）貧困実態調査について

○資料2により、吉田少子政策課副課長から説明。

- ・大学機関、教育局で実施する学力・学習状況調査と連携して貧困と非認知能力との関係について分析するものである。
- ・県内市町村との連携もあり、既にいくつかの市町村にはお声がけをしている。

#### 【質疑応答】

さいたま市：既にさいたま市では今年度子どもの貧困調査を実施しているところだが、さいたま市内も対象になるのか。

県：調査を実施していない市町村を対象に考えている。

(3) 連絡事項

- 埼玉県子育て応援行動計画について、山崎少子政策課主幹から説明
- 3キュー子育てチケットについて、資料3により山崎少子政策課主幹から説明
- 子育て安心プランについて、資料4、5-1、5-2、5-3により安藤少子政策課主幹から説明
- 平成29年度処遇改善など加算Ⅱ未申請施設・事業所に係る調査結果について、渡邊少子政策課主幹から説明。

(4) 埼玉県虐待禁止条例について

- 資料6により、高島少子政策課長、斎藤福祉政策課主幹から説明

4 閉会